

# OSSビジネス入門



杉本等

OSSコンソーシアム 理事  
CMSビジネス部会リーダー  
東海支部長  
株式会社パドラック 代表取締役

## ■OSSビジネスのおおざっぱな分類

- A) エンタープライズ系、クラウド系
- B) 組み込み系
- C) クライアント系
- D) OSSを基盤としたアプリケーション開発
- E) OSSをサポート

## ■OSSビジネスの整理

1. ソフトウェアベンダーが市場を牽引している
  - A) 大手ソフトウェアベンダーが中心となっているサポート市場
  - B) OSSを活用したアプリケーション市場
2. OSSをサポートするソフトウェアベンダーの登場
  - A) すでにあるオープンソースアプリケーションをサポートする
  - B) 独自に開発したものをOSSとしそれを元にビジネスをしている
3. 「それを元に」とは
  - A) サポートをビジネスの主体とする
  - B) 付加価値を上げるようなオプション部分は有償とし、かつそのサポートもビジネスとする

◎要は、コンテンツと技術力さえあれば...

1. オープンソースビジネスの展開するには...

A) 地域と中央との違い

- i. 情報収集の容易さ
- ii. コンテンツ量
- iii. 市場規模
- iv. 技術者数

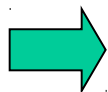
インターネット環境であることを考慮すると...

- v. 情報収集の容易さ
- vi. 技術者数

## 1. オープンソースビジネスの展開

A) 専門知識を持った技術者が必要

B) 発注側にもある程度の知識が必要



### 地域で起きている問題

- i. インターネットや書籍による情報収集に地方と中央の格差はない
- ii. パートナー制度を利用すると、ほぼ最新の情報を入手しやすくなる

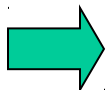
C) 生の情報(セミナー展示会など)を収集するのが大変

- i. コスト高
- ii. 人材不足

＝本セミナーの目的の一つ

## 1. オープンソースビジネスの展開

- A) 専門知識を持った技術者が必要
- B) 発注側にもある程度の知識が必要



### 地方で起きている問題

- C) オープンソースビジネスを展開している会社が少ない＝技術者が集まりにくい
- D) OSS利用の拡大
  - i. 受注側: 技術者不足による対応力不足
  - ii. 発注側: 行政企業などが理解度がまだまだ低い  
地域企業へ発注しにくい

もっと地域にOSSを知ってもらい、市場を広げること。

地域企業が受け皿となれるようにすること。

＝本セミナーの目的の一つ

取り組んでいる活動:

1. 最初のキーワードは「**他産地消**」

→他人のものでもいいから地域の仕事は地域で

2. いまさらゼロから開発する案件？

→コスト削減、納期短縮、ベンダーロックイン

→この地域でOSSを積極的に活用している？

3. 地域のIT競争力を上げる

→マーケットを作り、関わる企業を増やす

4. 生の情報に接する機会を増やす

→セミナーの開催

→最終的には地域の人々が講演できるように

当たり前のようにOSSが使われている中  
なんとなく首都圏に取られていませんか？  
なんとなく首都圏に発注していませんか？  
OSSがあるのに(無駄な)コストをかけていませんか？

ユーザ側と開発側がOSSを知ること  
→選択肢としてOSSが挙がる/挙げることができる  
→地元企業のどこかへ発注する/どこかが対応する  
※オープンであること＝誰でも参入できるということ  
＝誰でも対応できるということ

双方がOSSに理解を深めれば幸せに「**地産地消**」  
その先の「**地産他消**」で産業化を目指す

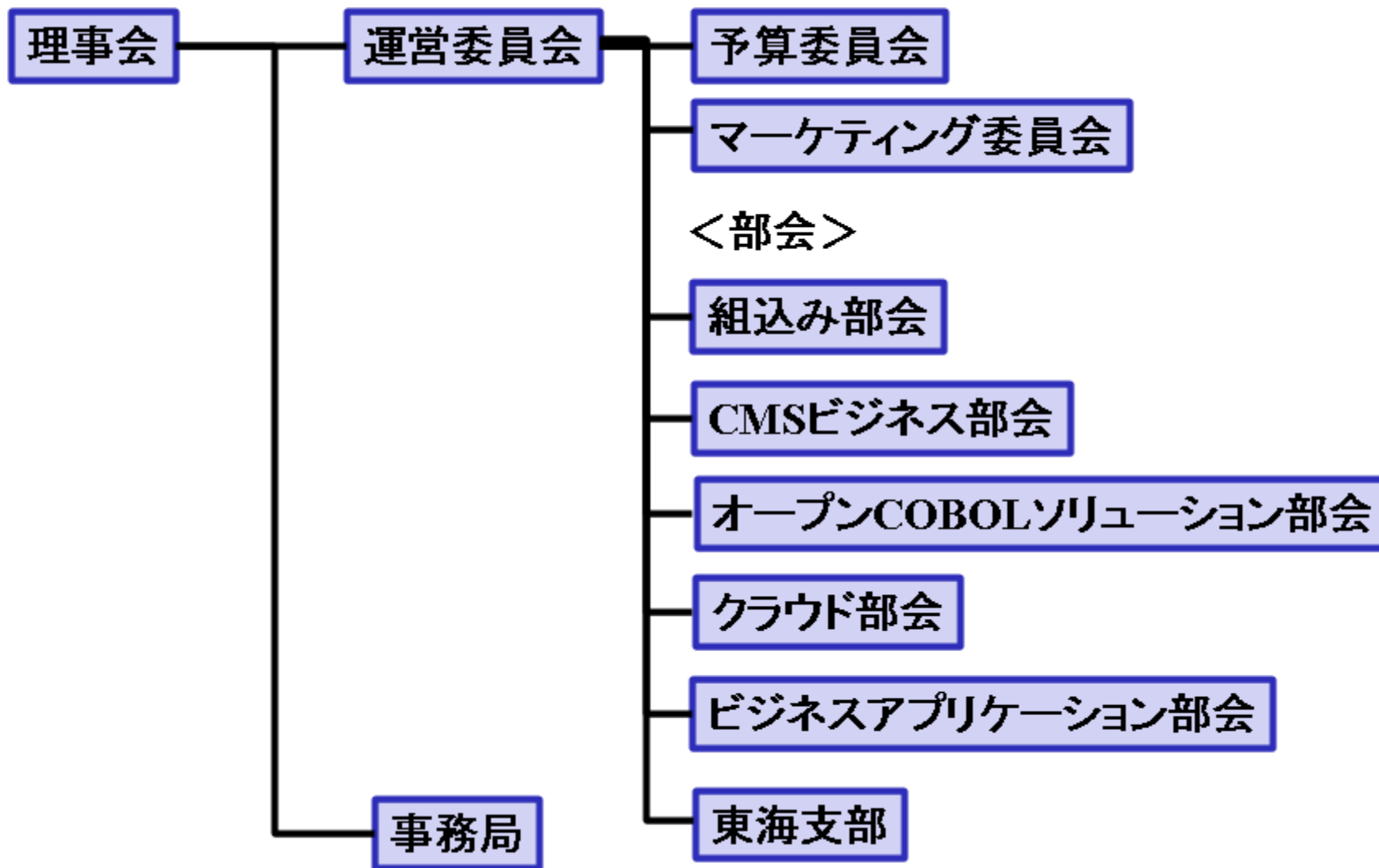
＝本セミナーの目的の一つ

## OSSコンソーシアムがここに来ている理由

- × 私たちに仕事をください
- 応援しに来ています

1. いろいろなOSSの生の情報をお届けします。
2. ビジネスの事例やノウハウを提供しますので、OSSを利用してビジネスをしていただければ幸いです。
3. 自分たちでも努力して、OSSマーケットを広げましょう。  
たとえば、セミナー開催したい場合には、支援します。  
ユーザさんを集めるのが、大変ですがポイントです。
4. 地域にお金を落とす流れを作りましょう。  
情報収集、勉強して、ノウハウを吸収して、自分のモノにしましょう。最終的には、首都圏の販売代理店っぽいのが下請け孫請けにならないで、自分中心のビジネスに。





## 1) 実例によるOSSビジネスの利益の上げ方

インフラ編、CMS編、アプリ編

■Samba LDAP NetCommons MosP

## 2) 『新しいソフトウェアの潮流』

～オープンソースはユーザーの独立性を高める～

■OpenOffice Ubuntu

## 3) 『オープンソースビジネスの展望』

～業務アプリもオープンソースの時代へ～

■Scalix Alfresco Liferay

## 1) 実例によるOSSビジネスの利益の上げ方

インフラ編、CMS編、アプリ編

■Samba LDAP NetCommons MosP

## 2) 『新しいソフトウェアの潮流』

～オープンソースはユーザーの独立性を高める～

■OpenOffice Ubuntu

## 3) 『オープンソースビジネスの展望』

～業務アプリもオープンソースの時代へ～

■Scalix Alfresco

## 4) モバイルOS 戦国時代

Intel+NokiaのMeeGoについて

2010 Google I/O Androidでさらに日本の組込み産業がやばい？

Symbian FoundationにおけるSMP技術の取り組み

## 5) OSSライセンス契約再入門

## 6) 中国オープンソース・ビジネスのツボ

## ・CMSビジネス部会

WordPress、TYPO3、Geeklog、XOOPS  
Cube、NetCommons、ZOMEKI、MODx etc.

## ・ビジネスアプリケーション部会

Liferay、Olut、SugarCRM、Compiere、MosP、Scalix、Alfresco、OpenPNE、A  
ipo etc.

## ・東海支部

NetCommons、MosP、Androidとアルディーノ

## ・オープンCOBOLソリューション部会

OpenCOBOL

(Redmimeとsubversionで管理中)

## ・クラウド部会

CloudStack

## ・組み込み部会

HTML5、SSO、Linux、BSD

今後の予定

---

継続して開催します！

今回の担当は「CMSビジネス部会」

次回の担当は…「組込み部会」